

【添付資料】



「エッジコンピューティング・ゲートウェイ CONEXIOBlackBear」

■本製品の特長

- グローバルで利用可能
 - 日本国内の「技適」や「PSE」だけでなく、世界各国の電波法や製品安全に関する認証を取得予定。
※日本、台湾、米国、カナダ、EU については発売までに取得予定。
※上記以外の国についてはご相談に応じます。
 - 各国共通のゲートウェイ本体(ハードウェア・ソフトウェア)に、各国の電波法に対応した LTE モジュールを組み込む設計とした。これにより国内で活用した周辺機器やアプリケーションをそのまま海外で利用することが可能。
- 車載利用可能な堅牢性
 - CAN I/F を 2 系統搭載することで、エンジン系統/制御系統など複数系統の CAN データ取得が可能。
 - 当社の車載 IoT 案件ノウハウをベースに、車載向け耐振動性(2.8G)、防塵性能(IP40)、動作温度(-20 ~70°C)、動作電圧(9-32V)を確保
- AI/エッジコンピューティング向けに高性能 SoC を搭載
 - NXP 社製 i.MX6 シリーズ最上位の Quad コア CPU を搭載
 - i.MX6 SoC 内蔵 GPU(Vivante GC2000)により演算性能を強化
 - エッジ内での AI/画像処理/データ分析能力を強化し、クラウド-エッジ間の機械学習モデル連携も対応予定
- 自由にアプリケーション開発が可能
 - 組み込みに適した Linux(Yocto Project)を採用
 - アプリケーション開発 SDK を提供予定(検討中)
- 豊富なインターフェイスを搭載
 - LAN、WiFi、Bluetooth、LTE、DI/DO、CAN、RS232C/485/422(選択)、GPS を標準装備し、さまざまな機器やセンサーと接続可能
 - LPWA、Wi-SUN、EnOcean などのモジュールをオプションで追加可能

■仕様

項目	スペック
本体寸法	W172.0×D112.4×H42.5mm（突起物を除く） フランジを入れると W199.0mm
本体重量	約 650g
CPU	ARM Cortex-A9×4 Quad コア 1.0GHz Quad
RAM 容量	2GB
ROM 容量	32GB(eMMC)
OS	Yocto Linux-4.9.88
LTE	日本向けモデル:LTE only(DoCoMo, au, Softbank) 海外向けモデル:LTE, 3G 仕向地による
海外対応	海外向けモデルとして提供 アメリカ、カナダ、EU 各国(28ヶ国)、台湾
搭載 I/F	LAN・USB・RS485/RS422/RS232C(選択可能)・CAN×2
WLAN	802.11 ac/a/b/g/n
Bluetooth	Bluetooth 4.2 + BLE
GNSS	GPS・SBAS・QZSS(みちびき)・GLONASS・BeiDou・GALILEO
拡張ボード	拡張ボード用スロット×1 標準拡張ボード:DI×4、DO×4
電源	9～32V
動作温度	-20～+70°C
耐震性	振動：2.83G(ISO16750-3) 衝撃：50G(ISO16750-3)
防塵/防滴	IP40